

目次

口絵

序

凡例

第一章 総論

はじめに

時代の変遷とともに

種類で分けると

おわりに

1

第二章 各論

第一節 地域と仏像

一 尾張国府周辺の仏像

二 愛知県の仏像と奈良

三 仏像移動史―特に県外から県内へ―

四 紀州から伝えられた兜跋毘沙門天像

五 愛知県の鑄造仏

35

36

51

55

58

第二節 彫像の様々な姿

一 誕生釈迦仏

二 飛天と雲

三 金剛力士立像

四 俗人の肖像彫刻

五 像内銘と像内納入品

80

86

96

109

121

第三節 宗派と造像

一 禅宗と仏像・肖像

二 真宗の彫像

134

144

第四節 円空・木喰と仮面

一 愛知県の円空仏

二 愛知県の木喰仏

三 愛知県の仮面類

四 徳川美術館の能・狂言面

152

166

174

184

第三章 作品解説

第一節 名古屋・尾張

第二節 知多

第三節 西三河

第四節 東三河

第五節 円空仏

第六節 仮面と獅子頭

191

363

401

541

611

661

【コラム】

錐点とその用法 (296 ページ)

円空の仏像修理 (303 ページ)

荒彫像と鈍彫像 (370 ページ)

秘仏拝観記 (474 ページ)

木彫像にみる絵画的要素 (482 ページ)

割首の効用 (574 ページ)

像に直接記された銘文 (604 ページ)

所蔵者索引

愛知県内指定文化財一覧 (彫刻)

用語解説

仏像各部の名称

あとがき

執筆者名簿

資料提供者及び協力者

愛知県史編さん関係者名簿

711
720
736
740
742
744
745
750